

法人単位貸借対照表  
令和2年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	396,509,994	540,965,037	-144,455,043	流動負債	375,708,232	313,598,821	62,109,411
現金	1,195,018	1,309,043	-114,025	事業未払金	216,486,118	179,223,166	37,262,952
預金	265,730,702	406,908,589	-141,177,887	1年以内返済予定設備資金借入金	93,129,000	123,891,000	-30,762,000
事業未収金	93,215,907	91,461,113	1,754,794	預り金	12,582	126,900	-114,318
未収金	365,680	629,270	-263,590	職員預り金	1,441,044	10,327,755	-8,886,711
未収補助金	31,328,850	32,296,315	-967,465	前受金	28,500	30,000	-1,500
立替金	144,600	132,000	12,600	賞与引当金	64,610,988		64,610,988
前払金	2,631,275	4,363,518	-1,732,243	固定負債	658,188,280	600,564,060	57,624,220
前払費用	1,897,962	3,865,189	-1,967,227	設備資金借入金	576,481,000	524,732,000	51,749,000
固定資産	2,821,900,578	2,626,989,783	194,910,795	退職給付引当金	81,707,280	75,832,060	5,875,220
基本財産	2,002,176,779	1,998,074,429	4,102,350	負債の部合計	1,033,896,512	914,162,881	119,733,631
土地	163,260,918	163,260,918					
建物	1,838,915,861	1,834,813,511	4,102,350	純資産の部			
その他の固定資産	819,723,799	628,915,354	190,808,445	基本金	49,038,000	49,038,000	
土地	102,686,598	102,686,598		基本金	49,038,000	49,038,000	
建物	232,046,428	24,769,248	207,277,180	国庫補助金等特別積立金	965,466,382	1,010,347,053	-44,880,671
構築物	133,598,936	122,971,686	10,627,250	国庫補助金等特別積立金	965,466,382	1,010,347,053	-44,880,671
機械及び装置	5,775,290	5,766,717	8,573	その他の積立金	131,092,000	203,222,000	-72,130,000
車輛運搬具	795,467	755,154	40,313	措置施設繰越特定積立金	93,330,000	168,740,000	-75,410,000
器具及び備品	21,849,013	18,106,291	3,742,722	損害賠償積立金	37,472,000	34,292,000	3,180,000
建設仮勘定	110,172,787	74,805,600	35,367,187	ブーケ進学支援積立金	290,000	190,000	100,000
退職給付引当資産	81,707,280	75,832,060	5,875,220	次期繰越活動増減差額	1,038,917,678	991,184,886	47,732,792
措置施設繰越特定積立資産	93,330,000	168,740,000	-75,410,000	次期繰越活動増減差額	1,038,917,678	991,184,886	47,732,792
損害賠償積立資産	37,472,000	34,292,000	3,180,000	(うち当期活動増減差額)	-24,397,208	86,725,163	-111,122,371
ブーケ進学支援積立資産	290,000	190,000	100,000				
資産の部合計	3,218,410,572	3,167,954,820	50,455,752	純資産の部合計	2,184,514,060	2,253,791,939	-69,277,879
				負債及び純資産の部合計	3,218,410,572	3,167,954,820	50,455,752

脚注

1. 減価償却費の累計額 905,014,862円

# 計算書類に対する注記

法人全体用

## 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

## 2. 重要な会計方針

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債権等 — 償却原価法（定額法）
- ・満期保有目的の債権等以外の有価証券で時価のあるもの — 決算日の市場価格に基づく時価法

### (2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物及び車両運搬具 — 定額法
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている

### (3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金 — 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に係る掛金と同額を計上している
- ・徴収不能引当金 — 徴収不能のおそれがある金銭債権について、過去の徴収不能割合に基づき計上している
- ・賞与引当金 — 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している

## 3. 重要な会計方針の変更

該当なし

## 4. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構及び社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に加入している

## 5. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(第一号一様式、第二号一様式、第三号一様式)
- (2) 事業区分別内訳表(第一号二様式、第二号二様式、第三号二様式)
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第一号三様式、第二号三様式、第三号三様式)
- (4) 収益事業における拠点区分別内訳表(第一号三様式、第二号三様式、第三号三様式)

当法人では、収益事業を実施していないため作成していない

### (5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

- ア 同仁会本部拠点 (社会福祉事業) 「本部」
- イ 臨海学園拠点 (社会福祉事業) 「児童養護施設 臨海学園」
- ウ 同仁会乳児院拠点 (社会福祉事業) 「乳児院 同仁会乳児院」
- エ 同仁会東保育園拠点 (社会福祉事業) 「保育所 同仁会東保育園」  
「放課後児童健全育成事業 ゆうゆうクラブ」  
「地域子育て支援事業 同仁会地域子育て支援センター」
- オ くれよんクラブ高萩拠点 (社会福祉事業) 「障害児通所支援事業 くれよんクラブ高萩」
- カ 同仁会児童家庭支援センター拠点 (社会福祉事業) 「児童家庭支援センター 同仁会児童家庭支援センター」
- キ 同仁会子どもホーム拠点 (社会福祉事業) 「児童養護施設 同仁会子どもホーム」
- ク 内原和敬寮拠点 (社会福祉事業) 「児童養護施設 内原和敬寮」
- ケ 内原深敬寮拠点 (社会福祉事業) 「児童心理治療施設 内原深敬寮」
- コ つくば香風寮拠点 (社会福祉事業) 「児童養護施設 つくば香風寮」
- サ さくらの森乳児院拠点 (社会福祉事業) 「乳児院 さくらの森乳児院」
- シ COLORSつくば拠点 (公益事業) 「発達障害者支援センター事業 COLORSつくば」

## 6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	163,260,918	0	0	163,260,918
建物	1,834,813,511	62,605,800	58,503,450	1,838,915,861
合 計	1,998,074,429	62,605,800	58,503,450	2,002,176,779

## 7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

内原深敬寮の学校棟を解体撤去処分したことに伴い、国庫補助金等特別積立金5,791,535円を取り崩した。

## 8. 担保に供している資産

担保に供されている資産

土地（基本財産）	56,739,000 円	（水戸市小林町1186-84、1186-85、鯉淵町2508-53）
土地（基本財産）	37,182,418 円	（つくば市高崎字丸金802-1）
建物（基本財産）	835,456,341 円	（内原同仁会子どもセンター建物）
建物（基本財産）	314,864,701 円	（つくば同仁会子どもセンター建物）
土地（運用財産）	17,817,582 円	（つくば市高崎字丸金802-3、802-4）

担保している債務の種類および金額

設備資金借入金	567,546,000 円
---------	---------------

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位：円）

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
土地（基本財産）	163,260,918	0	163,260,918
建物（基本財産）	2,552,578,529	713,662,668	1,838,915,861
土地（基本財産）	102,686,598	0	102,686,598
建物（運用財産）	234,580,018	2,533,590	232,046,428
構築物	229,537,559	95,938,623	133,598,936
機械及び装置	38,285,047	32,509,757	5,775,290
車両運搬具	7,648,802	6,853,335	795,467
器具及び備品	75,365,902	53,516,889	21,849,013
建設仮勘定	110,172,787	0	110,172,787
合 計	3,514,116,160	905,014,862	2,609,101,298

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

（単位：円）

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	93,215,907	0	93,215,907
未収金	365,680	0	365,680
未収補助金	31,328,850	0	31,328,850
立替金	144,600	0	144,600
前払金	2,631,275	0	2,631,275
前払費用	1,897,962	0	1,897,962
合 計	129,584,274	0	129,584,274

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。  
該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりである。  
該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

貸借対照表内訳表  
令和2年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
<b>流動資産</b>	<b>391,647,384</b>	<b>4,862,610</b>	<b>396,509,994</b>		<b>396,509,994</b>
現金	1,123,871	71,147	1,195,018		1,195,018
預金	264,171,320	1,559,382	265,730,702		265,730,702
事業未収金	90,011,092	3,204,815	93,215,907		93,215,907
未収金	365,680		365,680		365,680
未収補助金	31,328,850		31,328,850		31,328,850
立替金	141,600	3,000	144,600		144,600
前払金	2,631,275		2,631,275		2,631,275
前払費用	1,873,696	24,266	1,897,962		1,897,962
<b>固定資産</b>	<b>2,758,359,988</b>	<b>63,540,590</b>	<b>2,821,900,578</b>		<b>2,821,900,578</b>
<b>基本財産</b>	<b>1,940,935,530</b>	<b>61,241,249</b>	<b>2,002,176,779</b>		<b>2,002,176,779</b>
土地	163,260,918		163,260,918		163,260,918
建物	1,777,674,612	61,241,249	1,838,915,861		1,838,915,861
<b>その他の固定資産</b>	<b>817,424,458</b>	<b>2,299,341</b>	<b>819,723,799</b>		<b>819,723,799</b>
土地	102,686,598		102,686,598		102,686,598
建物	232,046,428		232,046,428		232,046,428
構築物	133,598,936		133,598,936		133,598,936
機械及び装置	5,506,831	268,459	5,775,290		5,775,290
車輛運搬具	795,467		795,467		795,467
器具及び備品	21,085,691	763,322	21,849,013		21,849,013
建設仮勘定	110,172,787		110,172,787		110,172,787
退職給付引当資産	80,439,720	1,267,560	81,707,280		81,707,280
措置施設繰越特定積立資産	93,330,000		93,330,000		93,330,000
損害賠償積立資産	37,472,000		37,472,000		37,472,000
ブーケ進学支援積立資産	290,000		290,000		290,000
<b>資産の部合計</b>	<b>3,150,007,372</b>	<b>68,403,200</b>	<b>3,218,410,572</b>		<b>3,218,410,572</b>
<b>流動負債</b>	<b>372,240,668</b>	<b>3,467,564</b>	<b>375,708,232</b>		<b>375,708,232</b>
事業未払金	214,651,188	1,834,930	216,486,118		216,486,118
1年以内返済予定設備資金借入金	93,129,000		93,129,000		93,129,000
預り金	12,582		12,582		12,582
職員預り金	1,413,364	27,680	1,441,044		1,441,044
前受金	28,500		28,500		28,500
賞与引当金	63,006,034	1,604,954	64,610,988		64,610,988
<b>固定負債</b>	<b>656,920,720</b>	<b>1,267,560</b>	<b>658,188,280</b>		<b>658,188,280</b>
設備資金借入金	576,481,000		576,481,000		576,481,000
退職給付引当金	80,439,720	1,267,560	81,707,280		81,707,280
<b>負債の部合計</b>	<b>1,029,161,388</b>	<b>4,735,124</b>	<b>1,033,896,512</b>		<b>1,033,896,512</b>
<b>基本金</b>	<b>49,038,000</b>		<b>49,038,000</b>		<b>49,038,000</b>
基本金	49,038,000		49,038,000		49,038,000
<b>国庫補助金等特別積立金</b>	<b>965,466,382</b>		<b>965,466,382</b>		<b>965,466,382</b>
国庫補助金等特別積立金	965,466,382		965,466,382		965,466,382
<b>その他の積立金</b>	<b>131,092,000</b>		<b>131,092,000</b>		<b>131,092,000</b>
措置施設繰越特定積立金	93,330,000		93,330,000		93,330,000
損害賠償積立金	37,472,000		37,472,000		37,472,000
ブーケ進学支援積立金	290,000		290,000		290,000
<b>次期繰越活動増減差額</b>	<b>975,249,602</b>	<b>63,668,076</b>	<b>1,038,917,678</b>		<b>1,038,917,678</b>
次期繰越活動増減差額	975,249,602	63,668,076	1,038,917,678		1,038,917,678
(うち当期活動増減差額)	-87,527,011	63,129,803	-24,397,208		-24,397,208
<b>純資産の部合計</b>	<b>2,120,845,984</b>	<b>63,668,076</b>	<b>2,184,514,060</b>		<b>2,184,514,060</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>3,150,007,372</b>	<b>68,403,200</b>	<b>3,218,410,572</b>		<b>3,218,410,572</b>



第三号第三様式(第二十七条第四項関係)

公益事業事業区分貸借対照表内訳表  
令和2年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	Colorsつくば	合計	内部取引消去	事業区分合計
<b>流動資産</b>	4,862,610	4,862,610		4,862,610
現金	71,147	71,147		71,147
預金	1,559,382	1,559,382		1,559,382
事業未収金	3,204,815	3,204,815		3,204,815
立替金	3,000	3,000		3,000
前払費用	24,266	24,266		24,266
<b>固定資産</b>	63,540,590	63,540,590		63,540,590
<b>基本財産</b>	61,241,249	61,241,249		61,241,249
建物	61,241,249	61,241,249		61,241,249
<b>その他の固定資産</b>	2,299,341	2,299,341		2,299,341
機械及び装置	268,459	268,459		268,459
器具及び備品	763,322	763,322		763,322
退職給付引当資産	1,267,560	1,267,560		1,267,560
<b>資産の部合計</b>	68,403,200	68,403,200		68,403,200
<b>流動負債</b>	3,467,564	3,467,564		3,467,564
事業未払金	1,834,930	1,834,930		1,834,930
職員預り金	27,680	27,680		27,680
賞与引当金	1,604,954	1,604,954		1,604,954
<b>固定負債</b>	1,267,560	1,267,560		1,267,560
退職給付引当金	1,267,560	1,267,560		1,267,560
<b>負債の部合計</b>	4,735,124	4,735,124		4,735,124
<b>次期繰越活動増減差額</b>	63,668,076	63,668,076		63,668,076
次期繰越活動増減差額	63,668,076	63,668,076		63,668,076
(うち当期活動増減差額)	63,129,803	63,129,803		63,129,803
<b>純資産の部合計</b>	63,668,076	63,668,076		63,668,076
<b>負債及び純資産の部合計</b>	68,403,200	68,403,200		68,403,200

法人本部拠点拠点区分貸借対照表  
 令和2年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	2,934,416	5,042,441	-2,108,025	流動負債	2,022,638	4,202,583	-2,179,945
現金	81,492	87,338	-5,846	事業未払金	970,852	1,982,348	-1,011,496
預金	2,761,060	4,876,493	-2,115,433	1年以内返済予定設備資金借入金		2,000,000	-2,000,000
事業未収金		634	-634	職員預り金	58,782	190,235	-131,453
立替金	600	1,200	-600	前受金	28,500	30,000	-1,500
前払金	91,264		91,264	賞与引当金	964,504		964,504
前払費用		76,776	-76,776	固定負債	1,309,200	9,845,720	-8,536,520
固定資産	93,731,238	159,409,169	-65,677,931	設備資金借入金		8,000,000	-8,000,000
基本財産		60,771,220	-60,771,220	退職給付引当金	1,309,200	1,845,720	-536,520
土地		16,289,000	-16,289,000	負債の部合計	3,331,838	14,048,303	-10,716,465
建物		44,482,220	-44,482,220	純資産の部			
その他の固定資産	93,731,238	98,637,949	-4,906,711	基本金	13,193,000	13,193,000	
土地	44,238,000	44,238,000		基本金	13,193,000	13,193,000	
建物		342,354	-342,354	国庫補助金等特別積立金		4,636,317	-4,636,317
構築物		6,985,509	-6,985,509	国庫補助金等特別積立金		4,636,317	-4,636,317
器具及び備品	10,422,038	10,744,366	-322,328	その他の積立金	37,762,000	34,482,000	3,280,000
退職給付引当資産	1,309,200	1,845,720	-536,520	損害賠償積立金	37,472,000	34,292,000	3,180,000
損害賠償積立資産	37,472,000	34,292,000	3,180,000	ブーケ進学支援積立金	290,000	190,000	100,000
ブーケ進学支援積立資産	290,000	190,000	100,000	次期繰越活動増減差額	42,378,816	98,091,990	-55,713,174
				次期繰越活動増減差額	42,378,816	98,091,990	-55,713,174
				(うち当期活動増減差額)	-52,433,174	40,937,109	-93,370,283
				純資産の部合計	93,333,816	150,403,307	-57,069,491
資産の部合計	96,665,654	164,451,610	-67,785,956	負債及び純資産の部合計	96,665,654	164,451,610	-67,785,956

# 計算書類に対する注記

同仁会本部拠点区分用

## 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債権等 — 償却原価法（定額法）
  - ・満期保有目的の債権等以外の有価証券で時価のあるもの — 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物及び車両運搬具 — 定額法
  - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 —  
リースを耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている
- (3) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金 — 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に係る掛金と同額を計上している。
  - ・徴収不能引当金 — 徴収不能のおそれのある金銭債権について、過去の徴収不能割合に基づき計上している。
  - ・賞与引当金 — 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している

## 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

## 3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構及び社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に加入している

## 4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 同仁会本部拠点計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）
- (2) 拠点区分内のサービス区分が一つのため、拠点区分事業活動明細書（別紙3(㉠)）は省略している
- (3) 拠点区分資金収支明細書（別紙3(㉡)）は省略している  
ア 本部

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	16,289,000	0	16,289,000	0
建物	44,482,220	0	44,482,220	0
合 計	60,771,220	0	60,771,220	0

## 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

## 7. 担保に供している資産

該当なし

## 8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
土地（基本財産）			
建物（基本財産）			
土地（運用財産）	44,238,000	0	44,238,000
建物（運用財産）			
構築物			
機械及び装置			
車両運搬具			
器具及び備品	10,998,568	576,530	10,422,038
建設仮勘定			
合 計	55,236,568	576,530	54,660,038



9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金			
未収金			
未収補助金			
立替金	600	0	600
前払金	91,264	0	91,264
前払費用			
合 計	91,864	0	91,864

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。  
該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

臨海学園拠点拠点区分貸借対照表  
令和2年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	45,750,181	51,219,157	-5,468,976	流動負債	17,366,006	16,871,455	494,551
現金	162,489	141,646	20,843	事業未払金	10,389,155	11,091,771	-702,616
預金	34,384,222	43,944,003	-9,559,781	1年以内返済予定設備資金借入金		4,692,600	-4,692,600
事業未収金	9,146,859	4,721,725	4,425,134	職員預り金	134,851	1,087,084	-952,233
未収金	53,940	96,370	-42,430	賞与引当金	6,842,000		6,842,000
未収補助金	690,259	483,490	206,769	固定負債	9,424,800	8,614,800	810,000
立替金	15,000	15,000		退職給付引当金	9,424,800	8,614,800	810,000
前払金	943,025	1,076,397	-133,372	負債の部合計	26,790,806	25,486,255	1,304,551
前払費用	354,387	740,526	-386,139				
固定資産	312,446,123	321,207,935	-8,761,812	純資産の部			
基本財産	262,989,879	272,126,185	-9,136,306	基本金	26,950,700	26,950,700	
土地	6,624,300	6,624,300		基本金	26,950,700	26,950,700	
建物	256,365,579	265,501,885	-9,136,306	国庫補助金等特別積立金	194,772,900	202,296,050	-7,523,150
その他の固定資産	49,456,244	49,081,750	374,494	国庫補助金等特別積立金	194,772,900	202,296,050	-7,523,150
土地	19,043,631	19,043,631		その他の積立金	19,000,000	19,000,000	
構築物	510,500	586,094	-75,594	措置施設繰越特定積立金	19,000,000	19,000,000	
機械及び装置	1,122,374	1,354,851	-232,477	次期繰越活動増減差額	90,681,898	98,694,087	-8,012,189
車輛運搬具	130,045	138,333	-8,288	次期繰越活動増減差額	90,681,898	98,694,087	-8,012,189
器具及び備品	224,894	344,041	-119,147	(うち当期活動増減差額)	-8,012,189	6,631,322	-14,643,511
退職給付引当資産	9,424,800	8,614,800	810,000				
措置施設繰越特定積立資産	19,000,000	19,000,000					
資産の部合計	358,196,304	372,427,092	-14,230,788	純資産の部合計	331,405,498	346,940,837	-15,535,339
				負債及び純資産の部合計	358,196,304	372,427,092	-14,230,788

# 計算書類に対する注記

## 臨海学園拠点区分用

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等以外の有価証券で時価のあるもの — 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物及び車両運搬具 — 定額法
  - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている
- (3) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金 — 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度の係る掛金と同額を計上している
  - ・徴収不能引当金 — 徴収不能のおそれのある金銭債権について、過去の徴収不能割合に基づき計上している
  - ・賞与引当金 — 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している

### 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

### 3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構及び社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に加入している

### 4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 臨海学園拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) 拠点区分内のサービス区分が一つのため、拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している
  - ア 児童養護施設 臨海学園

### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	6,624,300	0	0	6,624,300
建物	265,501,885	0	9,136,306	256,365,579
合 計	272,126,185	0	9,136,306	262,989,879

### 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

### 7. 担保に供している資産

該当なし

### 8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
土地(基本財産)	6,624,300	0	6,624,300
建物(基本財産)	461,074,710	204,709,131	256,365,579
土地(運用財産)	19,043,631	0	19,043,631
建物(運用財産)			
構築物	926,121	415,621	510,500
機械及び装置	9,893,642	8,771,268	1,122,374
車両運搬具	2,582,085	2,452,040	130,045
器具及び備品	12,306,785	12,081,891	224,894
建設仮勘定			
合 計	512,451,274	228,429,951	284,021,323

### 9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	9,146,859	0	9,146,859
未収金	53,940	0	53,940
未収補助金	690,259	0	690,259
立替金	15,000	0	15,000
前払金	943,025	0	943,025
前払費用	354,387	0	354,387
合 計	11,203,470	0	11,203,470

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。  
該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

同仁会乳児院拠点拠点区分貸借対照表  
 令和2年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	49,608,086	68,071,635	-18,463,549	流動負債	18,546,071	18,902,663	-356,592
現金	79,946	41,806	38,140	事業未払金	10,652,099	15,652,370	-5,000,271
預金	39,644,067	45,433,948	-5,789,881	1年以内返済予定設備資金借入金		2,057,400	-2,057,400
事業未収金	9,638,110	19,286,836	-9,648,726	職員預り金	153,972	1,192,893	-1,038,921
未収金	9,000	13,490	-4,490	賞与引当金	7,740,000		7,740,000
未収補助金		2,796,000	-2,796,000	固定負債	9,930,370	9,820,520	109,850
立替金	16,200	16,800	-600	退職給付引当金	9,930,370	9,820,520	109,850
前払金		15,987	-15,987	負債の部合計	28,476,441	28,723,183	-246,742
前払費用	220,763	466,768	-246,005	純 資 産 の 部			
固定資産	162,472,671	167,569,698	-5,097,027	基本金	8,894,300	8,894,300	
基本財産	110,103,889	114,076,093	-3,972,204	基本金	8,894,300	8,894,300	
土地	2,705,700	2,705,700		国庫補助金等特別積立金	86,812,133	90,467,797	-3,655,664
建物	107,398,189	111,370,393	-3,972,204	国庫補助金等特別積立金	86,812,133	90,467,797	-3,655,664
その他の固定資産	52,368,782	53,493,605	-1,124,823	その他の積立金	21,230,000	21,230,000	
土地	7,778,385	7,778,385		措置施設繰越特定積立金	21,230,000	21,230,000	
構築物	12,654,049	13,579,072	-925,023	次期繰越活動増減差額	66,667,883	86,326,053	-19,658,170
機械及び装置	535,474	727,309	-191,835	次期繰越活動増減差額	66,667,883	86,326,053	-19,658,170
車輛運搬具	32,718	47,818	-15,100	(うち当期活動増減差額)	-19,658,170	9,351,852	-29,010,022
器具及び備品	207,786	310,501	-102,715				
退職給付引当資産	9,930,370	9,820,520	109,850				
措置施設繰越特定積立資産	21,230,000	21,230,000		純資産の部合計	183,604,316	206,918,150	-23,313,834
資産の部合計	212,080,757	235,641,333	-23,560,576	負債及び純資産の部合計	212,080,757	235,641,333	-23,560,576

# 計算書類に対する注記

## 同仁会乳児院拠点区分用

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等以外の有価証券で時価のあるもの — 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物及び車両運搬具 — 定額法
  - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている
- (3) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金 — 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度の係る掛金と同額を計上している
  - ・徴収不能引当金 — 徴収不能のおそれのある金銭債権について、過去の徴収不能割合に基づき計上している
  - ・賞与引当金 — 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している

### 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

### 3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構及び社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に加入している

### 4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 同仁会乳児院拠点計算書類(第一号四様式、第二号四様式、第三号四様式)
- (2) 拠点区分内のサービス区分が一つのため、拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している
  - ア 乳児院 同仁会乳児院

### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	2,705,700	0	0	2,705,700
建物	111,370,393	0	3,972,204	107,398,189
合 計	114,076,093	0	3,972,204	110,103,889

### 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

### 7. 担保に供している資産

該当なし

### 8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
土地(基本財産)	2,705,700	0	2,705,700
建物(基本財産)	193,061,790	85,663,601	107,398,189
土地(運用財産)	7,778,385	0	7,778,385
建物(運用財産)			
構築物	18,181,607	5,527,558	12,654,049
機械及び装置	19,608,744	19,073,270	535,474
車両運搬具	2,113,690	2,080,972	32,718
器具及び備品	6,891,168	6,683,382	207,786
建設仮勘定			
合 計	250,341,084	119,028,783	131,312,301

### 9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	9,638,110	0	9,638,110
未収金	9,000	0	9,000
未収補助金			
立替金	16,200	0	16,200
前払金			
前払費用	220,763	0	220,763
合 計	9,884,073	0	9,884,073

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。  
該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

社会福祉法人名 社会福祉法人 同仁会  
事業所名  
事業・拠点 [0004:同仁東保育園拠点]

第三号第四様式(第二十七条第四項関係)

同仁東保育園拠点拠点区分貸借対照表  
令和2年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	52,855,131	52,353,990	501,141	流動負債	16,933,649	12,442,571	4,491,078
現金	118,681	237,120	-118,439	事業未払金	10,092,017	11,290,565	-1,198,548
預金	30,559,868	12,494,242	18,065,626	預り金	12,582	38,700	-26,118
事業未収金	4,296,840	16,723,627	-12,426,787	職員預り金	143,050	1,113,306	-970,256
未収金	63,150	112,010	-48,860	賞与引当金	6,686,000		6,686,000
未収補助金	17,668,725	22,476,739	-4,808,014	固定負債	13,164,880	13,209,280	-44,400
立替金	19,200	16,800	2,400	退職給付引当金	13,164,880	13,209,280	-44,400
前払金		15,390	-15,390	負債の部合計	30,098,529	25,651,851	4,446,678
前払費用	128,667	278,062	-149,395				
固定資産	255,208,114	259,048,846	-3,840,732	純 資 産 の 部			
基本財産	213,934,696	220,301,797	-6,367,101	国庫補助金等特別積立金	28,013,562	28,663,069	-649,507
土地	43,720,500	43,720,500		国庫補助金等特別積立金	28,013,562	28,663,069	-649,507
建物	170,214,196	176,581,297	-6,367,101	次期繰越活動増減差額	249,951,154	257,087,916	-7,136,762
その他の固定資産	41,273,418	38,747,049	2,526,369	次期繰越活動増減差額	249,951,154	257,087,916	-7,136,762
土地	13,809,000	13,809,000		(うち当期活動増減差額)	-7,136,762	481,577	-7,618,339
建物	539,700	569,400	-29,700				
構築物	7,434,410	8,101,447	-667,037				
機械及び装置	1,152,162	7,131	1,145,031				
車両運搬具	499,729	426,956	72,773				
器具及び備品	4,673,537	2,623,835	2,049,702				
退職給付引当資産	13,164,880	13,209,280	-44,400	純資産の部合計	277,964,716	285,750,985	-7,786,269
資産の部合計	308,063,245	311,402,836	-3,339,591	負債及び純資産の部合計	308,063,245	311,402,836	-3,339,591



# 計算書類に対する注記

## 同仁東保育園拠点区分用

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
- ・満期保有目的の債券等以外の有価証券で時価のあるもの — 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ・建物及び車両運搬具 — 定額法
  - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている
- (3) 引当金の計上基準
- ・退職給付引当金 — 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度の係る掛金と同額を計上している
  - ・徴収不能引当金 — 徴収不能のおそれのある金銭債権について、過去の徴収不能割合に基づき計上している
  - ・賞与引当金 — 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している

### 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

### 3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構及び社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に加入している

### 4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 同仁東保育園拠点計算書類(第一号四様式、第二号四様式、第三号四様式)
- (2) サービス区分別明細書(別紙4)
- ア 放課後児童健全育成事業 ゆうゆうクラブ
  - イ 地域子育て支援事業 同仁会地域子育て支援センター
- (3) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3(10))

### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	43,720,500	0	0	43,720,500
建物	176,581,297	495,000	6,862,101	170,214,196
合 計	220,301,797	495,000	6,862,101	213,934,696

### 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

### 7. 担保に供している資産

該当なし

### 8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
土地(基本財産)	43,720,500	0	43,720,500
建物(基本財産)	264,998,800	94,784,604	170,214,196
土地(運用財産)	13,809,000	0	13,809,000
建物(運用財産)	1,500,000	960,300	539,700
構築物	8,159,850	725,440	7,434,410
機械及び装置	1,573,385	421,223	1,152,162
車両運搬具	2,791,027	2,291,298	499,729
器具及び備品	17,180,670	12,507,133	4,673,537
建設仮勘定			
合 計	353,733,232	111,689,998	242,043,234

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	4,296,840	0	4,296,840
未収金	63,150	0	63,150
未収補助金	17,668,725	0	17,668,725
立替金	19,200	0	19,200
前払金			
前払費用	128,667	0	128,667
合 計	22,176,582	0	22,176,582

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。  
該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

くれよんクラブ高萩拠点拠点区分貸借対照表  
 令和2年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	2,900,378		2,900,378	流動負債	4,825,993		4,825,993
現金	74,469		74,469	事業未払金	1,802,413		1,802,413
事業未収金	2,776,321		2,776,321	1年以内返済予定設備資金借入金	2,000,000		2,000,000
未収金	9,400		9,400	職員預り金	14,580		14,580
立替金	1,800		1,800	賞与引当金	1,009,000		1,009,000
前払費用	38,388		38,388	固定負債	7,590,120		7,590,120
固定資産	66,875,314		66,875,314	設備資金借入金	6,000,000		6,000,000
基本財産	58,889,797		58,889,797	退職給付引当金	1,590,120		1,590,120
土地	16,289,000		16,289,000	負債の部合計	12,416,113		12,416,113
建物	42,600,797		42,600,797	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	7,985,517		7,985,517	国庫補助金等特別積立金	4,440,219		4,440,219
構築物	6,281,088		6,281,088	国庫補助金等特別積立金	4,440,219		4,440,219
器具及び備品	114,309		114,309	次期繰越活動増減差額	52,919,360		52,919,360
退職給付引当資産	1,590,120		1,590,120	次期繰越活動増減差額	52,919,360		52,919,360
				(うち当期活動増減差額)	52,919,360		52,919,360
				純資産の部合計	57,359,579		57,359,579
資産の部合計	69,775,692		69,775,692	負債及び純資産の部合計	69,775,692		69,775,692

## 計算書類に対する注記

### くれよんクラブ高萩拠点区分用

#### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等以外の有価証券で時価のあるもの — 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物及び車両運搬具 — 定額法
  - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている
- (3) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金 — 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度の係る掛金と同額を計上している
  - ・徴収不能引当金 — 徴収不能のおそれのある金銭債権について、過去の徴収不能割合に基づき計上し計上している
  - ・賞与引当金 — 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している

#### 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

#### 3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構及び社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に加入している

#### 4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) くれよんクラブ高萩拠点計算書類(会計基準省令第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) 拠点区分内のサービス区分が一つのため、拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉠))は省略している
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉡))は省略している  
ア 障害児通所支援事業 くれよんクラブ高萩

#### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	16,289,000	0	16,289,000
建物	0	44,482,220	1,881,423	42,600,797
合 計	0	60,771,220	1,881,423	58,889,797

#### 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

#### 7. 担保に供している資産

該当なし

#### 8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
土地(基本財産)	16,289,000	0	16,289,000
建物(基本財産)	44,795,790	2,194,993	42,600,797
土地(運用財産)			
建物(運用財産)			
構築物	7,044,210	763,122	6,281,088
機械及び装置			
車両運搬具			
器具及び備品	124,000	9,691	114,309
建設仮勘定			
合 計	68,253,000	2,967,806	65,285,194

#### 9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	2,776,321	0	2,776,321
未収金	9,400	0	9,400
未収補助金			
立替金	1,800	0	1,800
前払金			
前払費用	38,388	0	38,388
合 計	2,825,909	0	2,825,909

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。  
該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

社会福祉法人名 社会福祉法人 同仁会  
 事業所名  
 事業・拠点 [0007:同仁会児童家庭支援センター拠点]

第三号第四様式(第二十七条第四項関係)

同仁会児童家庭支援センター拠点拠点区分貸借対照表  
 令和2年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	3,497,179	6,599,532	-3,102,353	流動負債	3,852,046	2,453,516	1,398,530
現金	138,579	130,171	8,408	事業未払金	2,417,235	2,207,436	209,799
預金	3,000,000	6,116,361	-3,116,361	職員預り金	34,740	246,080	-211,340
事業未収金	355,000	350,000	5,000	賞与引当金	1,400,071		1,400,071
立替金	3,600	3,000	600	固定負債	1,134,640	935,800	198,840
固定資産	1,538,357	1,482,874	55,483	退職給付引当金	1,134,640	935,800	198,840
その他の固定資産	1,538,357	1,482,874	55,483	負債の部合計	4,986,686	3,389,316	1,597,370
器具及び備品	403,717	547,074	-143,357	純 資 産 の 部			
退職給付引当資産	1,134,640	935,800	198,840	次期繰越活動増減差額	48,850	4,693,090	-4,644,240
				次期繰越活動増減差額	48,850	4,693,090	-4,644,240
				(うち当期活動増減差額)	-4,644,240	-5,019,375	375,135
				純資産の部合計	48,850	4,693,090	-4,644,240
資産の部合計	5,035,536	8,082,406	-3,046,870	負債及び純資産の部合計	5,035,536	8,082,406	-3,046,870

## 計算書類に対する注記

### 同仁会児童家庭支援センター拠点区分用

#### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等以外の有価証券で時価のあるもの — 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物及び車両運搬具 — 定額法
  - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている
- (3) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金 — 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に係る掛金と同額を計上している
  - ・徴収不能引当金 — 徴収不能のおそれのある金銭債権について、過去の徴収不能割合に基づき計上している
  - ・賞与引当金 — 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している

#### 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

#### 3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構及び社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に加入している

#### 4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 同仁会児童家庭支援センター拠点計算書類(第一号四様式、第二号四様式、第三号四様式)
- (2) 拠点区分内のサービス区分が一つのため、拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉠))は省略している
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉡))は省略している  
ア 児童家庭支援センター事業 同仁会児童家庭支援センター

#### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地				
建物				
合 計				

#### 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

#### 7. 担保に供している資産

該当なし

#### 8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
土地(基本財産)			
建物(基本財産)			
土地(運用財産)			
建物(運用財産)			
構築物			
機械及び装置			
車両運搬具			
器具及び備品	1,825,950	1,422,233	403,717
建設仮勘定			
合 計	1,825,950	1,422,233	403,717

#### 9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	355,000	0	355,000
未収金			
未収補助金			
立替金	3,600	0	3,600
前払金			
前払費用			
合 計	358,600	0	358,600

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。  
該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし



社会福祉法人名 社会福祉法人 同仁会  
 事業所名  
 事業・拠点 [0008:同仁会子どもホーム拠点]

第三号第四様式(第二十七条第四項関係)

同仁会子どもホーム拠点拠点区分貸借対照表  
 令和2年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	14,477,216	41,277,918	-26,780,702	流動負債	15,758,154	16,860,079	-1,101,925
現金	86,013	122,841	-36,828	事業未払金	8,925,397	15,827,277	-6,901,880
預金	7,888,412	30,475,700	-22,587,288	職員預り金	119,710	1,032,802	-913,092
事業未収金	5,406,131	4,999,548	406,583	賞与引当金	6,713,047		6,713,047
未収金	47,580	90,790	-43,210	固定負債	7,920,720	8,140,920	-220,200
未収補助金	236,000	4,701,530	-4,465,530	退職給付引当金	7,920,720	8,140,920	-220,200
立替金	12,600	12,600		負債の部合計	23,678,874	25,000,999	-1,322,125
前払金	702,057	646,966	55,091	純 資 産 の 部			
前払費用	118,423	227,943	-109,520	国庫補助金等特別積立金	29,087,602	31,405,149	-2,317,547
固定資産	84,338,618	87,893,520	-3,554,902	国庫補助金等特別積立金	29,087,602	31,405,149	-2,317,547
基本財産	50,774,809	53,746,204	-2,971,395	その他の積立金	19,900,000	19,900,000	
建物	50,774,809	53,746,204	-2,971,395	措置施設繰越特定積立金	19,900,000	19,900,000	
その他の固定資産	33,563,809	34,147,316	-583,507	次期繰越活動増減差額	26,169,358	52,865,290	-26,695,932
構築物	4,842,275	4,829,947	12,328	次期繰越活動増減差額	26,169,358	52,865,290	-26,695,932
機械及び装置	774,466	1,052,457	-277,991	(うち当期活動増減差額)	-26,695,932	-7,121,383	-19,574,549
器具及び備品	126,348	223,992	-97,644				
退職給付引当資産	7,920,720	8,140,920	-220,200				
措置施設繰越特定積立資産	19,900,000	19,900,000		純資産の部合計	75,156,960	104,170,439	-29,013,479
資産の部合計	98,835,834	129,171,438	-30,335,604	負債及び純資産の部合計	98,835,834	129,171,438	-30,335,604

## 計算書類に対する注記

### 同仁会子どもホーム拠点区分用

#### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等以外の有価証券で時価のあるもの — 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物及び車両運搬具 — 定額法
  - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている
- (3) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金 — 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度の係る掛金と同額を計上している
  - ・徴収不能引当金 — 徴収不能のおそれのある金銭債権について、過去の徴収不能割合に基づき計上している
  - ・賞与引当金 — 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している

#### 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

#### 3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構及び社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に加入している

#### 4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 同仁会子どもホーム拠点計算書類(第一号四様式、第二号四様式、第三号四様式)
- (2) 拠点区分内のサービス区分が一つのため、拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉠))は省略している
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉡))は省略している
  - ア 児童養護施設 同仁会子どもホーム

#### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地				
建物	53,746,204	0	2,971,395	50,774,809
合 計	53,746,204	0	2,971,395	50,774,809

#### 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

#### 7. 担保に供している資産

該当なし

#### 8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
土地(基本財産)			
建物(基本財産)	127,353,000	76,578,191	50,774,809
土地(運用財産)			
建物(運用財産)			
構築物	5,883,601	1,041,326	4,842,275
機械及び装置	2,171,660	1,397,194	774,466
車両運搬具			
器具及び備品	2,678,027	2,551,679	126,348
建設仮勘定			
合 計	138,086,288	81,568,390	56,517,898

#### 9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	5,406,131	0	5,406,131
未収金	47,580	0	47,580
未収補助金	236,000	0	236,000
立替金	12,600	0	12,600
前払金	702,057	0	702,057
前払費用	118,423	0	118,423
合 計	6,522,791	0	6,522,791

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。  
該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

社会福祉法人名 社会福祉法人 同仁会  
 事業所名  
 事業・拠点 [0009:内原和敬寮拠点]

第三号第四様式(第二十七条第四項関係)

内原和敬寮拠点区分貸借対照表  
 令和2年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	82,957,391	54,243,248	28,714,143	流動負債	144,989,908	28,277,408	116,712,500
現金	141,192	230,008	-88,816	事業未払金	78,018,754	12,557,717	65,461,037
預金	45,489,352	34,216,192	11,273,160	1年以内返済予定設備資金借入金	59,400,000	14,400,000	45,000,000
事業未収金	24,571,960	17,568,709	7,003,251	職員預り金	197,650	1,319,691	-1,122,041
未収金	51,340	80,670	-29,330	賞与引当金	7,373,504		7,373,504
未収補助金	11,745,265	395,918	11,349,347	固定負債	195,790,100	208,911,860	-13,121,760
立替金	18,600	15,600	3,000	設備資金借入金	185,720,000	200,192,000	-14,472,000
前払金	526,559	875,296	-348,737	退職給付引当金	10,070,100	8,719,860	1,350,240
前払費用	413,123	860,855	-447,732	負債の部合計	340,780,008	237,189,268	103,590,740
固定資産	601,518,727	534,753,750	66,764,977	純 資 産 の 部			
基本財産	448,129,058	458,956,493	-10,827,435	国庫補助金等特別積立金	242,576,886	248,751,229	-6,174,343
土地	22,742,009	22,742,009		国庫補助金等特別積立金	242,576,886	248,751,229	-6,174,343
建物	425,387,049	436,214,484	-10,827,435	その他の積立金		25,210,000	-25,210,000
その他の固定資産	153,389,669	75,797,257	77,592,412	措置施設繰越特定積立金		25,210,000	-25,210,000
構築物	32,453,804	40,699,063	-8,245,259	次期繰越活動増減差額	101,119,224	77,846,501	23,272,723
機械及び装置	233,965	316,165	-82,200	次期繰越活動増減差額	101,119,224	77,846,501	23,272,723
器具及び備品	459,013	852,169	-393,156	(うち当期活動増減差額)	-1,937,277	1,495,217	-3,432,494
建設仮勘定	110,172,787		110,172,787				
退職給付引当資産	10,070,100	8,719,860	1,350,240				
措置施設繰越特定積立資産		25,210,000	-25,210,000	純資産の部合計	343,696,110	351,807,730	-8,111,620
資産の部合計	684,476,118	588,996,998	95,479,120	負債及び純資産の部合計	684,476,118	588,996,998	95,479,120

# 計算書類に対する注記

内原和敬寮拠点区分用

## 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等以外の有価証券で時価のあるもの — 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物及び車両運搬具 — 定額法
  - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている
- (3) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金 — 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度の係る掛金と同額を計上している
  - ・徴収不能引当金 — 徴収不能のおそれのある金銭債権について、過去の徴収不能割合に基づき計上している
  - ・賞与引当金 — 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している

## 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

## 3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構及び社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に加入している

## 4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 内原和敬寮拠点計算書類(第一号四様式、第二号四様式、第三号四様式)
- (2) 拠点区分内のサービス区分が一つのため、拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している
  - ア 児童養護施設 内原和敬寮

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	22,742,009	0	0	22,742,009
建物	436,214,484	0	10,827,435	425,387,049
合 計	458,956,493	0	10,827,435	448,129,058

## 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

## 7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地(基本財産) 56,739,000 円  
建物(基本財産) 835,456,341 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金 183,032,000 円

## 8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
土地(基本財産)	22,742,009	0	22,742,009
建物(基本財産)	492,156,231	66,769,182	425,387,049
土地(運用財産)			
建物(運用財産)			
構築物	83,778,333	51,324,529	32,453,804
機械及び装置	957,592	723,627	233,965
車両運搬具			
器具及び備品	4,880,337	4,421,324	459,013

建設仮勘定	110,172,787	0	110,172,787
合 計	714,687,289	123,238,662	591,448,627

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	24,571,960	0	24,571,960
未収金	51,340	0	51,340
未収補助金	11,745,265	0	11,745,265
立替金	18,600	0	18,600
前払金	526,559	0	526,559
前払費用	413,123	0	413,123
合 計	37,326,847	0	37,326,847

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

社会福祉法人名 社会福祉法人 同仁会  
事業所名  
事業・拠点 [0010:内原深敬寮拠点]

第三号第四様式(第二十七条第四項関係)

内原深敬寮拠点区分貸借対照表  
令和2年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	72,470,427	129,255,841	-56,785,414	流動負債	94,659,212	169,137,187	-74,477,975
現金	46,789	132,984	-86,195	事業未払金	67,238,961	80,649,611	-13,410,650
預金	59,314,618	116,596,520	-57,281,902	1年以内返済予定設備資金借入金	17,924,000	86,936,000	-69,012,000
事業未収金	12,206,886	9,722,724	2,484,162	職員預り金	209,751	1,551,576	-1,341,825
未収金	65,680	113,870	-48,190	賞与引当金	9,286,500		9,286,500
未収補助金	331,010	762,088	-431,078	固定負債	261,623,800	177,789,880	83,833,920
立替金	19,200	18,000	1,200	設備資金借入金	249,616,000	167,590,000	82,026,000
前払金	92,532	1,088,565	-996,033	退職給付引当金	12,007,800	10,199,880	1,807,920
前払費用	393,712	821,090	-427,378	負債の部合計	356,283,012	346,927,067	9,355,945
固定資産	721,418,641	594,666,453	126,752,188	純 資 産 の 部			
基本財産	444,066,283	453,658,547	-9,592,264	国庫補助金等特別積立金	204,558,750	221,330,214	-16,771,464
土地	33,996,991	33,996,991		国庫補助金等特別積立金	204,558,750	221,330,214	-16,771,464
建物	410,069,292	419,661,556	-9,592,264	その他の積立金		24,200,000	-24,200,000
その他の固定資産	277,352,358	141,007,906	136,344,452	措置施設繰越特定積立金		24,200,000	-24,200,000
建物	231,506,728	23,857,494	207,649,234	次期繰越活動増減差額	233,047,306	131,465,013	101,582,293
構築物	31,481,710	6,627,221	24,854,489	次期繰越活動増減差額	233,047,306	131,465,013	101,582,293
機械及び装置	657,350	891,124	-233,774	(うち当期活動増減差額)	77,382,293	-880,884	78,263,177
器具及び備品	1,698,770	426,587	1,272,183				
建設仮勘定		74,805,600	-74,805,600				
退職給付引当資産	12,007,800	10,199,880	1,807,920				
措置施設繰越特定積立資産		24,200,000	-24,200,000	純資産の部合計	437,606,056	376,995,227	60,610,829
資産の部合計	793,889,068	723,922,294	69,966,774	負債及び純資産の部合計	793,889,068	723,922,294	69,966,774

# 計算書類に対する注記

内原深敬寮拠点区分用

## 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等以外の有価証券で時価のあるもの — 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物及び車両運搬具 — 定額法
  - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている
- (3) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金 — 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度の係る掛金と同額を計上している
  - ・徴収不能引当金 — 徴収不能のおそれのある金銭債権について、過去の徴収不能割合に基づき計上している
  - ・賞与引当金 — 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している

## 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

## 3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構及び社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に加入している

## 4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 内原深敬寮拠点計算書類(第一号四様式、第二号四様式、第三号四様式)
- (2) 拠点区分内のサービス区分が一つのため、拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している
  - ア 児童心理治療施設 内原深敬寮

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	33,996,991	0	0	33,996,991
建物	419,661,556	0	9,592,264	410,069,292
合 計	453,658,547	0	9,592,264	444,066,283

## 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

内原深敬寮の学校棟を解体処分したことに伴い、国庫補助金等特別積立金11,639,048円を取り崩した。

## 7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地(基本財産) 56,739,000 円  
建物(基本財産) 835,456,341 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金 235,564,000 円

## 8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
土地(基本財産)	33,996,991	0	33,996,991
建物(基本財産)	479,613,206	69,543,914	410,069,292
土地(運用財産)			
建物(運用財産)	233,080,018	1,573,290	231,506,728
構築物	36,347,626	4,865,916	31,481,710
機械及び装置	1,865,224	1,207,874	657,350
車両運搬具			
器具及び備品	7,106,397	5,407,627	1,698,770



建設仮勘定			
合 計	792,009,462	82,598,621	709,410,841

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	12,206,886	0	12,206,886
未収金	65,680	0	65,680
未収補助金	331,010	0	331,010
立替金	19,200	0	19,200
前払金	92,532	0	92,532
前払費用	393,712	0	393,712
合 計	13,109,020	0	13,109,020

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

社会福祉法人名 社会福祉法人 同仁会  
 事業所名  
 事業・拠点 [0011:つくば香風寮拠点]

第三号第四様式(第二十七条第四項関係)

つくば香風寮拠点拠点区分貸借対照表  
 令和2年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	15,074,600	49,117,761	-34,043,161	流動負債	29,411,102	25,518,165	3,892,937
現金	73,171	89,093	-15,922	事業未払金	11,369,103	13,451,674	-2,082,571
預金	1,589,642	38,181,653	-36,592,011	1年以内返済予定設備資金借入金	10,803,500	10,803,500	
事業未収金	12,287,061	6,413,688	5,873,373	預り金		88,200	-88,200
未収金	58,110	107,330	-49,220	職員預り金	164,890	1,174,791	-1,009,901
未収補助金	657,591	680,550	-22,959	賞与引当金	7,073,609		7,073,609
立替金	16,800	15,000	1,800	固定負債	112,442,780	122,764,670	-10,321,890
前払金	275,838	606,675	-330,837	設備資金借入金	106,661,500	117,465,000	-10,803,500
前払費用	116,387	223,772	-107,385	退職給付引当金	5,781,280	5,299,670	481,610
事業区分間貸付金		2,800,000	-2,800,000	負債の部合計	141,853,882	148,282,835	-6,428,953
固定資産	297,564,734	332,124,468	-34,559,734	純資産の部			
基本財産	262,693,289	270,278,839	-7,585,550	国庫補助金等特別積立金	126,848,565	131,004,004	-4,155,439
土地	18,591,209	18,591,209		国庫補助金等特別積立金	126,848,565	131,004,004	-4,155,439
建物	244,102,080	251,687,630	-7,585,550	その他の積立金		26,000,000	-26,000,000
その他の固定資産	34,871,445	61,845,629	-26,974,184	措置施設繰越特定積立金		26,000,000	-26,000,000
土地	8,908,791	8,908,791		次期繰越活動増減差額	43,936,887	75,955,390	-32,018,503
構築物	18,694,113	20,231,961	-1,537,848	次期繰越活動増減差額	43,936,887	75,955,390	-32,018,503
機械及び装置	446,976	614,592	-167,616	(うち当期活動増減差額)	-58,018,503	7,935,043	-65,953,546
器具及び備品	1,040,285	790,615	249,670				
退職給付引当資産	5,781,280	5,299,670	481,610				
措置施設繰越特定積立資産		26,000,000	-26,000,000	純資産の部合計	170,785,452	232,959,394	-62,173,942
資産の部合計	312,639,334	381,242,229	-68,602,895	負債及び純資産の部合計	312,639,334	381,242,229	-68,602,895

# 計算書類に対する注記

## つくば香風寮拠点区分用

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
- ・満期保有目的の債券等以外の有価証券で時価のあるもの — 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ・建物及び車両運搬具 — 定額法
  - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている
- (3) 引当金の計上基準
- ・退職給付引当金 — 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度の係る掛金と同額を計上している
  - ・徴収不能引当金 — 徴収不能のおそれのある金銭債権について、過去の徴収不能割合に基づき計上している
  - ・賞与引当金 — 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している

### 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

### 3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構及び社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に加入している

### 4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) つくば香風寮拠点計算書類(第一号四様式、第二号四様式、第三号四様式)
- (2) 拠点区分内のサービス区分が一つのため、拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している
- ア 児童養護施設 つくば香風寮

### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	18,591,209	0	0	18,591,209
建物	251,687,630	0	7,585,550	244,102,080
合 計	270,278,839	0	7,585,550	262,693,289

### 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

### 7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地(基本財産)	37,182,418 円
建物(基本財産)	314,864,701 円
土地(運用財産)	17,817,582 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金	117,465,000 円
---------	---------------

### 8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
土地(基本財産)	18,591,209	0	18,591,209
建物(基本財産)	313,004,158	68,902,078	244,102,080
土地(運用財産)	8,908,791	0	8,908,791
建物(運用財産)			
構築物	33,977,222	15,283,109	18,694,113
機械及び装置	838,080	391,104	446,976
車両運搬具			

器具及び備品	6,429,148	5,388,863	1,040,285
建設仮勘定			
合 計	381,748,608	89,965,154	291,783,454

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	12,287,061	0	12,287,061
未収金	58,110	0	58,110
未収補助金	657,591	0	657,591
立替金	16,800	0	16,800
前払金	275,838	0	275,838
前払費用	116,387	0	116,387
合 計	13,411,787	0	13,411,787

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。  
該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

さくらの森乳児院拠点拠点区分貸借対照表  
 令和2年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	49,102,379	82,618,228	-33,515,849	流動負債	23,875,889	17,767,908	6,107,981
現金	121,050	59,471	61,579	事業未払金	12,775,202	13,448,721	-673,519
預金	39,540,079	73,518,956	-33,978,877	1年以内返済予定設備資金借入金	3,001,500	3,001,500	
事業未収金	9,325,924	8,800,622	525,302	職員預り金	181,388	1,317,687	-1,136,299
未収金	7,480	14,740	-7,260	賞与引当金	7,917,799		7,917,799
立替金	18,000	16,800	1,200	固定負債	36,589,310	39,880,250	-3,290,940
前払金		38,242	-38,242	設備資金借入金	28,483,500	31,485,000	-3,001,500
前払費用	89,846	169,397	-79,551	退職給付引当金	8,105,810	8,395,250	-289,440
固定資産	161,247,451	167,644,437	-6,396,986	負債の部合計	60,465,199	57,648,158	2,817,041
基本財産	89,353,830	94,159,051	-4,805,221				
土地	18,591,209	18,591,209		純資産の部			
建物	70,762,621	75,567,842	-4,805,221	国庫補助金等特別積立金	48,355,765	51,793,224	-3,437,459
その他の固定資産	71,893,621	73,485,386	-1,591,765	国庫補助金等特別積立金	48,355,765	51,793,224	-3,437,459
土地	8,908,791	8,908,791		その他の積立金	33,200,000	33,200,000	
構築物	19,246,987	21,331,372	-2,084,385	措置施設繰越特定積立金	33,200,000	33,200,000	
機械及び装置	584,064	803,088	-219,024	次期繰越活動増減差額	68,328,866	107,621,283	-39,292,417
車輛運搬具	132,975	142,047	-9,072	次期繰越活動増減差額	68,328,866	107,621,283	-39,292,417
器具及び備品	1,714,994	704,838	1,010,156	(うち当期活動増減差額)	-39,292,417	32,376,412	-71,668,829
退職給付引当資産	8,105,810	8,395,250	-289,440				
措置施設繰越特定積立資産	33,200,000	33,200,000		純資産の部合計	149,884,631	192,614,507	-42,729,876
資産の部合計	210,349,830	250,262,665	-39,912,835	負債及び純資産の部合計	210,349,830	250,262,665	-39,912,835

# 計算書類に対する注記

さくらの森乳児院拠点区分用

## 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等以外の有価証券で時価のあるもの — 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物及び車両運搬具 — 定額法
  - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている
- (3) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金 — 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度の係る掛金と同額を計上している
  - ・徴収不能引当金 — 徴収不能のおそれのある金銭債権について、過去の徴収不能割合に基づき計上している
  - ・賞与引当金 — 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している

## 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

## 3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構及び社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に加入している

## 4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) さくらの森乳児院拠点計算書類(第一号四様式、第二号四様式、第三号四様式)
- (2) 拠点区分内のサービス区分が一つのため、拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉠))は省略している
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉡))は省略している
  - ア 乳児院 さくらの森乳児院

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	18,591,209	0	0	18,591,209
建物	75,567,842	0	4,805,221	70,762,621
合 計	94,159,051	0	4,805,221	89,353,830

## 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

## 7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地(基本財産) 37,182,418 円

建物(基本財産) 314,864,701 円

土地(運用財産) 17,817,582 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金 31,485,000 円

## 8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
土地(基本財産)	18,591,209	0	18,591,209
建物(基本財産)	114,410,044	43,647,423	70,762,621
土地(運用財産)	8,908,791	0	8,908,791
建物(運用財産)			
構築物	35,238,989	15,992,002	19,246,987
機械及び装置	1,095,120	511,056	584,064
車両運搬具	162,000	29,025	132,975
器具及び備品	3,924,792	2,209,798	1,714,994

建設仮勘定			
合 計	182,330,945	62,389,304	119,941,641

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	9,325,924	0	9,325,924
未収金	7,480	0	7,480
未収補助金			
立替金	18,000	0	18,000
前払金			
前払費用	89,846	0	89,846
合 計	9,441,250	0	9,441,250

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。  
該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

社会福祉法人名 社会福祉法人 同仁会  
 事業所名  
 事業・拠点 [0014:COLORSつくば]

第三号第四様式(第二十七条第四項関係)

COLORSつくば拠点区分貸借対照表  
 令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	4,862,610	3,965,286	897,324	流動負債	3,467,564	3,965,286	-497,722
現金	71,147	36,565	34,582	事業未払金	1,834,930	1,063,676	771,254
預金	1,559,382	1,054,521	504,861	職員預り金	27,680	101,610	-73,930
事業未収金	3,204,815	2,873,000	331,815	事業区分間借入金		2,800,000	-2,800,000
立替金	3,000	1,200	1,800	賞与引当金	1,604,954		1,604,954
前払費用	24,266		24,266	固定負債	1,267,560	650,360	617,200
固定資産	63,540,590	1,188,633	62,351,957	退職給付引当金	1,267,560	650,360	617,200
基本財産	61,241,249		61,241,249	負債の部合計	4,735,124	4,615,646	119,478
建物	61,241,249		61,241,249	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	2,299,341	1,188,633	1,110,708	次期繰越活動増減差額	63,668,076	538,273	63,129,803
機械及び装置	268,459		268,459	次期繰越活動増減差額	63,668,076	538,273	63,129,803
器具及び備品	763,322	538,273	225,049	(うち当期活動増減差額)	63,129,803	538,273	62,591,530
退職給付引当資産	1,267,560	650,360	617,200	純資産の部合計	63,668,076	538,273	63,129,803
資産の部合計	68,403,200	5,153,919	63,249,281	負債及び純資産の部合計	68,403,200	5,153,919	63,249,281



# 計算書類に対する注記

## COLORSつくば拠点区分用

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等以外の有価証券で時価のあるもの — 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物及び車両運搬具 — 定額法
  - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている
- (3) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金 — 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度の係る掛金と同額を計上している
  - ・徴収不能引当金 — 徴収不能のおそれのある金銭債権について、過去の徴収不能割合に基づき計上している
  - ・賞与引当金 — 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している

### 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

### 3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構及び社会福祉法人茨城県社会福祉協議会が主宰する退職共済制度に加入している

### 4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) COLORSつくば拠点計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) 拠点区分内のサービス区分が一つのため、拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している
  - ア 発達障害者支援センター事業 COLORSつくば

### 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地				
建物	0	62,110,800	869,551	61,241,249
合 計	0	62,110,800	869,551	61,241,249

### 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

### 7. 担保に供している資産

該当なし

### 8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
土地(基本財産)			
建物(基本財産)	62,110,800	869,551	61,241,249
土地(運用財産)			
建物(運用財産)			
構築物			
機械及び装置	281,600	13,141	268,459
車両運搬具			
器具及び備品	1,020,060	256,738	763,322
建設仮勘定			
合 計	63,412,460	1,139,430	62,273,030

### 9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	3,204,815	0	3,204,815
未収金			
未収補助金			
立替金	3,000	0	3,000
前払金			
前払費用	24,266	0	24,266
合 計	3,232,081	0	3,232,081

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。  
該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし